

Rotary International District 2500

# Governor's Monthly Letter

2020-2021



Rotary Opens Opportunities

ロータリーは機会の扉を開く

Vol.2


ガバナー月信

2020.8.1

HOLGER KNAACK  
2020-21 President  
Rotary International



Rotary Opens Oppor

Rotary 



国際ロータリー第2500地区 2020-2021年度ガバナー 松田 英郎

Rotary



## お詫びと訂正

Vol.1 7月号の各クラブ会長・幹事名簿に間違いがありましたので、訂正してお詫び申し上げます。

誤			正	
第1分区	手塩RC	⇒	天塩RC	
第4分区	中頓別RC	⇒	中湧別RC	
斜里RC	第6分区	⇒	第5分区	
清水RC	第7分区	⇒	第6分区	
白糠RC	第8分区	⇒	第7分区	
第7分区	音更RC	⇒	音別RC	

※尚、Vol.2 8月号、P11～P12に再度掲載致しました。

## 目次

松田 英郎 ガバナー・メッセージ	1
ガバナー補佐 活動方針	2
会員増強委員会 メッセージ	6
地区補助金小委員会報告	8
公式訪問レポート	9
委員会報告	
国際奉仕・ロータリー財団委員会会議	10
ガバナー補佐会議	10
諮問委員会会議	11
各クラブ会長・幹事	12
ハイライト米山	14
奨学生レポート	16
コーディネーターニュース	17
新入会員・物故会員	18
規定審議会制定案提出のお願い	19
オンツアー台北	20

## ガバナー・メッセージ



2020-21年度

国際ロータリー第2500地区ガバナー

松田英郎

(富良野RC)

### 早

いもので、新年度に入り1ヶ月がたちました。7月9日から始めました公式訪問も、会員の皆様のご理解とご協力の下、着々となしてまいります。残念ながらリモートで公式訪問を行なっているクラブも有りますが、皆様のお元気なお姿と熱いロータリーへの思いを感じております。しかし、直接会っての会長幹事会、公式訪問例会はやはり、ロータリーの基本であると再認識しております。

さて、今月は、会員増強・新クラブ結成推進月間です。今年のRI会長のホルガークナークさんは、テーマ講演の中で、「数字を掲げて成長を求めようなことをしません」と言い、また、クラブの成功の為に「慎重に会員を選び、新会員の期待に沿う必要がある」と述べています。やはり、クラブの成長と変革も伴っての「会員拡大」であるべきだと思います。

私たちロータリアンが正しく活動を理解し、実践すること、そして、きめ細やかな会員への対応を個別に行うことが、会員拡大と退会予防につながるような気がします。

我々会員はスポンサーになる権利が有ります。ロータリアンとしてのプライドを持ち、立派な地域のリーダーとしての責任を感じながら、地域社会で活躍する事で、自信を持って新入会員を推薦できます。是非、一人ひとりが未来の素晴らしいロータリアンを探すように心がけましょう。

さて、1月の国際協議会の研修項目で「革新的なクラブのモデル」についてのセッションがありました。各クラブには独自性があり、例会の進め方も様々です。しかし、2500地区の多くのクラブはほぼ定型的なクラブ例会運営を行なって今日に至っています。それが今回の武漢肺炎ウイルスの拡大で混乱に陥った一つの原因とも言えます。それが証拠にEクラブはほぼ通常通りに例会が開催されていました。RIで認められているクラブのモデルは8つあります。1. 従来型ロータリークラブ 2. ローターアクトクラブ 3. 衛生クラブ 4. Eクラブ 5. 法人クラブ 6. 活動分野に基づくクラブ 7. 学友中心のクラブ 8. 学友中心のクラブ です。また、その中で、オンライン例会を組み合わせる事も認められています。わが地区では1から4までの種類のクラブが存在します。(衛生クラブに関しては設立準備中)。設立クラブの多様性からまだまだ伸びしろがある様な気がしませんか？

現状、新しい試みは面倒であきらめがちですが、世界の地区にはこの8つのモデルを作って、ロータリーの共通の価値観を持ちながら活動しているところがあります。是非チャレンジしてはいかがでしょうか。ロータリーが与えてくれるもの「友情」には仲間が多ければ多いほど楽しいものだと思います。

## ガバナー補佐活動方針（プロフィール）



### 第1分区 ガバナー補佐 山崎 雅史

(やまざき まさし)  
(稚内RC)

勤務先及び役職  
勤務先住所  
自宅住所  
ロータリー歴

株式会社 啓電舎 代表取締役  
〒097-0022 稚内市中央5丁目1-13  
TEL 0162-23-3506 FAX 0162-24-2372  
〒097-0022 稚内市中央5丁目1-2  
TEL 0162-24-1732  
2001年 7月入会  
2003年 プログラム委員長  
2004年 副幹事  
2005年 幹事  
2006年 会計監査  
RI第2500地区 地区委員会・地区CLP推進委員  
2007年 ロータリー情報委員長  
2008年 ロータリー情報委員長  
RI第2500地区 第1分区ガバナー補佐幹事  
2009年 家族・親睦委員長  
2010年 会長  
2011年 直前会長  
RI第2500地区 第1分区ガバナー補佐幹事  
2012年 出席率向上委員長  
2013年 新世代・ローターアクト委員長  
2014年 新世代・ローターアクト委員長  
2016年 プログラム委員長  
2017年 ライラ実行委員  
会場接待委員長  
RI第2500地区 米山記念奨学生カウンセラー

ロータリー表彰

2018年 SAA  
RI第2500地区 米山記念奨学生カウンセラー  
2019年 ロータリー情報・広報・雑誌委員長  
米山功労者  
米山功労者マルチプル (2回)  
ポールハリスフェロー  
マルチプルポールハリスフェロー

2020-21年度 ホルガー・クナークRI会長のテーマは「ロータリーは機会の扉を開く」です。

ロータリーとは、奉仕する機会への扉を開いてくれます。より豊かで意義ある人生への機会の扉を開いてくれます。私たちのあらゆる活動が、どこかで、誰かのために機会の扉を開いています。(テーマ講演から抜粋)そしてRI第2500地区 松田英郎ガバナーの地区活動目標は「ランクアップしましょう」です。

地区活動方針は9項目ございますが、

1. ポリオ根絶に協力 2. 会員増強、退会防止 3. ロータリー財団・米山奨学会活動への協力 4. ローターアクトクラブと共に、青少年プロジェクトを推進などこれまでの活動に加えてもう少し「ランクアップ」を意識して活動を行うよう提案をされております。それと、5. RLIをかたちにしていきましようという新しい目標が提示されました。ガバナーの活動目標を第一分区の皆様を理解して、実践して頂こうと思います。その中で、私は、特に1つ目として、国際ロータリーの一部となり年齢制限が廃止されたローターアクトについて、これからの課題を皆で検討しようと思います。

2つ目に松田ガバナーが推奨する、RIの正式なプログラムではないがロータリー以外にも役立つような手法で、ロータリーを理解出来るというRLI「ロータリーリーダーシップ研究会」を勉強する機会があれば皆で参加したいと思います。

1年間ガバナーの補佐役としてお役に立てるよう、頂いた機会を大切に務めていこうと思います。皆様のご指導ご協力をお願いいたします。



### 第2分区 ガバナー補佐 稲場 英紀

(いなば ひでのり)  
(名寄RC)

勤務先及び役職  
勤務先住所  
自宅住所  
ロータリー歴

有限会社 スタジオ稲場 代表取締役  
〒096-0011 名寄市西1条南5丁目  
TEL 01654-2-2487 FAX 01654-2-2187  
〒096-0011 名寄市西1条南5丁目  
TEL 01654-2-2487 FAX 01654-2-2187

ロータリークラブには、示唆に富んだ倫理的な哲学的な言葉が数多くあります。

Service above self  
One profits most who serves best

四つのテストや決議23-34号には「利己と利他との調和を目的とするところの人生哲学」などという言葉も出てまいります。

毎年発表されるRI会長のテーマや地区ガバナーの活動目標も、端的に表現しながらその人となりを感じ出します。2020-21年ホルガー・クナークRI会長エレクトのテーマは、「ロータリーは機会の扉を開く」です。また、2500地区松田英郎ガバナーエレクトは「ランクアップしましょう」を活動目標に掲げられました。

ガバナー補佐は文字通りガバナーを補佐するのが役目でありますから、松田ガバナーが十分な成果をあげられるよう私は分区内の各クラブとの接点に立ち、潤滑油的な役割に徹する所存でございます。

ローターアクトクラブは2019年規定審議会において、国際ロータリーの組織規定が改訂され、国際ロータリーの加盟クラブに含まれることになりました。

このことをローターアクトがどの程度知っているかは存じませんが、人頭分担金の発生、会員の年齢制限撤廃、2020年7月1日から実施される変更事項など、スポンサークラブとの共有が必要と考えています。

松田ガバナーはじめバスターガバナー方々のご指導のもと、担当する6クラブとの「心のふれあい」を大切にしながら、より友情の輪を広げてゆくよう心掛けてまいります。

微力ではございますが、ロータリー精神を念頭に地区運営のために最善を尽くす所存でございます。各位の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

この一年私はROTARY FASTでまいります。

## ガバナー補佐活動方針（プロフィール）



### 第3分区 ガバナー補佐 竹内 遵

(たけうち じゅん)  
(旭川東北RC)

**勤務先及び役職** 株式会社ライフボランチ JIN 代表取締役  
**勤務先住所** 旭川市1条通10丁目159ツインクル1条通ビル3階  
TEL 0166-29-1100 FAX 0166-29-1103  
**自宅住所** 旭川市東光25条6丁目2番19号  
TEL 0166-35-5237

**ロータリー歴** 2006年 7月入会  
2008年 新世代プログラム委員長  
2009年 新世代プログラム委員長  
2010年 幹事  
2011年 地区インターアクト委員  
2012年 会長  
2013年 地区インターアクト委員会委員長  
2014年 地区VTT委員  
2015年 地区VTT委員  
2016年 幹事  
2017年 会員増強委員長  
2018年 クラブ奉仕プロジェクト統括委員長

2020-21年度 松田英郎ガバナーのもと第3分区のガバナー補佐を務めさせていただくことになりました。まだまだ若輩で経験不足ではありますが、各クラブの皆様のお力添えをいただき自分自身も勉強させていただき、RI会長のテーマ「ロータリーは機会の扉を開く」そして、地区の活動目標「ランクアップしましょう」の実現にむけて、ガバナーと分区内12クラブとの潤滑油の役割を果たすことができるように最善の努力をしていく所存でございます。皆様方のご指導ご協力どうぞ、よろしくお願いたします。

#### ガバナー補佐活動方針

1. RI会長テーマ、地区ガバナー活動目標、活動方針等を分区内の各クラブとの共有化が図れるように努力していく
2. 機会があるごとに分区内12クラブに訪問させていただき、ガバナー公式訪問の準備、結果報告等のお手伝いをさせていただき、そして各クラブそれぞれの奉仕活動、会員増強、財団への協力などの日常活動についての各クラブのストロングポイントを理解して、なおかつ分区内で周知、共有できるように努力してまいります。
3. クラブやロータリアン個人の「もう少しのランクアップ」のきっかけや気づきにつながる、第2500地区の地区大会をはじめ各種セミナーや各種の地区会合の積極参加を呼びかけていく。
4. 分区内の会長幹事に極力出席させていただき、好事例の共有化や問題解決のための情報交換の場としていきます。



### 第4分区 ガバナー補佐 藤田 礼三

(ふじた れいぞう)  
(遠軽RC)

**勤務先及び役職** 学校法人 栗原学園 遠軽研修センター長  
**勤務先住所** 〒099-0421 紋別郡遠軽町福路2丁目2-13  
TEL0157-24-1560 FAX0158-42-5134 (遠軽RC)  
**自宅住所** 〒099-0421 紋別郡遠軽町福路2丁目2-13  
TEL 0158-42-5450

**ロータリー歴** 2006年 入会  
2008年 職業奉仕副委員長  
2009年 副幹事  
2010年 幹事  
2011年 会長エレクト  
2012年 会長  
2013年 直前会長  
2014年 プログラム委員長  
2015年 ロータリー情報委員長  
2016年 青少年奉仕委員長  
2017年 国際奉仕委員長  
2018年 地区インターアクト委員長  
2019年 職業奉仕委員長

**ロータリー表彰** マルチプルボールハリスフェロー(2回)

この度2020-21年度第4分区ガバナー補佐を務めることになりました。1年間ガバナーの方針に従ってクラブのために努めて参ります。

1. 2020-21年度のホルガー・クナークRI会長は「ロータリーは機会の扉を開く」としています。私たちのロータリアンとしての活動が、どこかで誰かのために、世界の友人たちと共により豊かで意義ある活動の機会の扉と云っています。この意味を私自身胸に秘めて行動して行きます。
2. 松田英郎ガバナーは、ロータリー会員として慢性化を見直し奉仕の感動を共有しながら親睦を図ること、職業を通じて自分を磨きながら地域に可能な行動の機会を作ろうと呼び掛けています。
3. 各分区のクラブが、よりいろいろな行動、活動がアップするように連携して行きます。
4. ランクアップの内容
  - 1) 会員増強、退会防止
  - 2) ロータリー財団、米山奨学金への更なる協力
  - 3) 青少年活動特にインターアクトクラブの増加
  - 4) 各種会議に積極的に参加
  - 5) 公共イメージ向上のため広報、奉仕を推進

## ガバナー補佐活動方針（プロフィール）



### 第5分区 ガバナー補佐 山本 貴一

(やまもと きいち)  
(北見東RC)

**勤務先及び役職** 株式会社 山本工務店 代表取締役  
**勤務先住所** 〒090-0804 北見市桜町2丁目63番地  
TEL 0157-23-4658 FAX 0157-23-4659  
**自宅住所** 〒090-0804 北見市桜町2丁目62番地  
TEL 0157-23-4658

**ロータリー歴** 2001年 入会  
2004年 新世代委員長  
2007年 国際奉仕委員長  
2009年 副幹事  
2010年 幹事  
2013年 世界社会奉仕委員長  
2014年 会長エレクト  
2015年 会長  
2016年 直前会長  
2018年 SAA  
2012年 地区副幹事  
2016年 オンツー委員長

**ロータリー表彰** ポールハリスフェロー  
マルチプル・ポールハリスフェロー (+2)  
米山功労者  
2008年～ ロサンゼルス大会  
2019年 ハンブルク大会 連続参加

この度2020-21年度 松田ガバナーより第5分区ガバナー補佐の委嘱を受けました。今、事の重大さに、身の引き締まる思いであります。

1月、国際ロータリー会長エレクト ホルガー・クナーク氏は、責務の大きさにやや緊張気味です。しかし、可能性も大きく、あらゆる機会を皆さんと共有出来る事を、とても楽しみにしています。そして最後に私達の、あらゆる活動が、どこかで誰かのために機会の扉を開いています。従って、私達の年度のテーマは「ロータリーは機会の扉を開く」です。と松田ガバナーから細かい説明を頂き、講演の全文を渡されました。

#### 2020-21年度2500地区 活動目標

「ランクアップしましょう」

松田ガバナーは今年度、今までの活動に加えてもう少し「ランクアップ」を意識して活動を行って頂きたいと思っています。

1. ポリオ根絶に協力
2. 公共イメージの向上を推進
3. 会員増強、退会防止
4. ロータリー財団・米山奨学会活動を理解し協力
5. RIの会員となったRACと共に、青少年プロジェクトを推進
6. 国際協力事業を時には共同しながら推進
7. 各種会議に積極的に参加
8. RI会長賞に挑戦
9. RLIをかたちにしていきましょう

1～8項目まではバストガバナーの継承がほとんどですが、松田ガバナーはこれらももう少しランクアップして、そして既に日本では三分の二位始めている、9項目目の「RLIをかたち」を特に公式訪問で熱く語りたいと申しておりました。ガバナー補佐として、第5分区9クラブにこれらの熱い思いをしっかりと伝え地区活動目標達成に微力ではありますが、誠心誠意努めてまいります。皆様のご支援とご協力宜しくお願い申し上げます。



### 第6分区 ガバナー補佐 柴田 博美

(しばた ひろみ)  
(帯広南RC)

**勤務先及び役職** 株式会社 シバタ 代表取締役  
**勤務先住所** 〒080-0801 帯広市東1条南10丁目17番地  
TEL 0155-22-4618 FAX 0155-24-1821  
**自宅住所** 〒080-0810 帯広市東10条南9丁目1-29  
TEL 0155-24-0587 FAX 0155-24-0587

**ロータリー歴** 1994年1月10日入会  
1995年 広報雑誌委員長  
1996年 人間尊重協同奉仕委員長  
1999年 会場監督  
2002年 親睦活動委員長  
2004年 幹事  
2007年 国際奉仕委員長  
2010年 会員増強委員長  
2011年 副会長  
2013年 会長  
2016年 ロータリー情報委員長  
2019年 クラブ研修理事

**ロータリー表彰** ベネファクター  
マルチプルポールハリスフェロー (MPHF+6)  
米山功労者マルチプル (5回)  
24年間 100%出席

2020-21年度 RI会長テーマ「ロータリーは機会の扉を開く」を受け松田ガバナーは、活動方針「ランクアップしましょう」の地区テーマを揚げ、それを踏まえ地区活動においてガバナーのパイプ役としての活動を行って参ります。

#### 地区活動方針

- 1) 会員増強と退会防止
- 2) ポリオプラス及びロータリー財団への協力
- 3) 米山奨学金への協力
- 4) グローバル補助金の活用での地域社会貢献
- 5) My Rotary への登録
- 6) 意識改革

私自身も会員の皆様と共に学びロータリーの活性化を目指して参りたいと考えておりますので援助・協力をお願い致します。

## ガバナー補佐活動方針（プロフィール）



第7分区 ガバナー補佐  
**石田 博司**  
(いしだ ひろし)  
(釧路RC)

2016年 クラブ運営副委員長  
2017年 会員増強・職業分類会員選考委員長  
2018年 親睦活動副委員長  
2019年 プログラム副委員長

ロータリー表彰 ポールハリスフェロー（3回）

**勤務先及び役職** (株) 笹園 代表取締役

**勤務先住所** 〒085-0014 釧路市末広町 3-5  
TEL 0154-23-6101 FAX 0154-22-3742

**自宅住所** 〒085-0814 釧路市緑ヶ岡 1丁目 21 番 7号  
TEL 0154-41-8794

**ロータリー歴**

1990年	入会
2000年	親睦活動委員
2001年	プログラム委員長
2002年	クラブ奉仕副委員長
2003年	社会奉仕委員長（理事）
2004年	会長エレクト
2005年	会長
2006年	ロータリー情報委員
2007年	ロータリー情報副委員長
2008年	ロータリー情報委員長
2009年	SAA
2010年	親睦活動委員
2011年	プログラム委員
2012年	ロータリー財団寄付推進委員長
2013年	クラブ運営副委員長
2014年	奉仕プロジェクト副委員長
2015年	ロータリー財団寄付推進委員長

2020-21年度 国際ロータリーホルガー・クナーク会長は「ロータリーは機会の扉を開く」として、ロータリアンの活動がどこでも、誰かのための貴い機会であると提唱しています。

また、松田英郎ガバナーは更なる活動の飛躍を目指し「ランクアップしましょう」を地区方針としています。

さらに、ホルガー・クナーク会長、松田英郎ガバナーは、共に変革を受け入れることの重要性も唱えています。

私はいつの頃からか「人は人から学ぶ」のだと思うようになりました。

人は他者の言葉や行動から数多くの事を知り、そして自分に置き換え学びます。それは正に変革を受け入れることであります。

ロータリークラブは、多くの人との出会いを通して、学び、切磋琢磨するものです。その意味で「ロータリー活動は貴い学びの場」と考えます。

今年度、ガバナー補佐としてその学びの機会を頂けたことに感謝申し上げます。

地区方針を推進し第7分区の皆様にご理解頂き、一助となるよう微力ではありますが務めて参ります。

第7分区 8クラブの会員諸氏には1年間大変お世話になります。どうか宜しくお願い致します。



第8分区 ガバナー補佐  
**西田 哲己**  
(にしだ てつみ)  
(厚岸RC)

**勤務先及び役職** 有限会社 厚岸清掃社 代表取締役

**勤務先住所** 〒088-1125 厚岸郡厚岸町白浜 4丁目 11 番地  
TEL 0153-52-4574 FAX 0153-52-8014

**自宅住所** 〒088-0025 厚岸郡厚岸町山の手 1丁目 121 番地  
TEL 0153-52-5793 FAX 0153-52-5793

**ロータリー歴**

1995年	入会
1997年	幹事
2003年	会長
2007年	幹事
2012年	会長
2017年	会長
2018年	幹事
2019年	職業奉仕委員長

**ロータリー表彰** マルチプル・ポールハリスフェロー  
(2003年・2013年)

この度、2020-21年度松田英郎ガバナーの委嘱を受け、第8分区ガバナー補佐をお引き受けすることとなりました。先に開催されたガバナー補佐研修会議で示されたその役割と責務の重さに、ただただ身の引き締まる思いであります。ガバナーと分区内各クラブとの橋渡し役として、今年度の地区活動目標が少しでも達成できるよう務めて参りたいとおもいます。

ガバナー補佐研修会議で、松田ガバナーより、今年度のホルガー・クナークRI会長のテーマと地区活動目標が詳しく示されました。RI会長は、今年度のテーマを「ロータリーは機会の扉を開く」とされ、ロータリーは私たちに奉仕プロジェクト、さらには自己啓発へのあらゆる「機会」を与えてくれると説かれました。そして、松田ガバナーはそれを受け、地区活動目標を「ランクアップしましょう」とされ、9個の重点目標を示され、各クラブ並びに各ロータリアンが、今までの活動に加えてもう少し「ランクアップ」を意識した活動を目指し、進化を求めつつ、ロータリーライフが楽しい1年になるようにとの思いを説かれました。

ガバナー補佐の主な役割は、ガバナーを援助することによって、担当するクラブの効果的な運営をサポートすることとされており、分区内各クラブにおいてRI会長テーマ並びに地区活動目標に沿った各クラブの今年度の活動計画が少しでも達成されるよう、そして何より楽しい1年になるように、微力ながらガバナー補佐としての責務を努めて参りたいと思いますので、地区役員の皆様並びに分区内会員の皆様のご指導ご協力を宜しくお願い申し上げます。

## 2020-2021年度

# 2500地区の会員増強を考える



2500地区 会員増強委員長 **渡辺 喜代美**  
(帯広RC)

最初は4人で出発したロータリー運動も、115年の年輪を重ねて今や120万人を擁する大きな組織にまで発展しました。しかしその間、決して順調な発展を遂げたわけではなく、何度も大きな危機に遭遇しながら、先達の弛まぬ努力の積み重ねによって、その危機を回避しながら今日に至った経緯があります。

そこで今回はその歴史を紐解きながら、ロータリーがどのようにして危機を克服しながら現在に至り、2500地区を担う私たちが2020年どのように挑戦すべきか考えたいと思います。

### ◆誰のための会員増強か？

1997年1月17日阪神淡路大震災、2011年3月11日、東日本大震災。被害の大きさとは別に、直近の2016年北海道豪雨による災害はまだ記憶に新しいと思います。また、2018年の北海道全域でおきたブラックアウト。

今回は、世界的に広がる新型コロナウイルス被害。このように私たちを取り巻く環境は、常に変化しています。そんな中で私たちは、それぞれの地域でどのような役割をにない活動できるのか？

世界に広がるロータリーアンの一員として、会員増強これは、誰のための会員増強なのか？一人一人の会員が考える必要があると思います。会員増強は誰のためにするのか？国際ロータリーため？地区のため？クラブのため？会員のため？地域のため？自分のため？答えは見つかりましたか？正解は、ひとつではありません。みなさんの心の中にあるその思いが、正解なのだと思います。

### ◆クラブの歴史を学ぶ

1905年シカゴロータリークラブの創立、1920年東京ロータリークラブの創立からスタートした日本のロータリークラブの歴史、1932年札幌RCから全道に広がったロータリーの歴史、それぞれに物語があり、時代の流れとロータリーの持つ魅力が読み取れます。

みなさんのクラブも歴史があり、多くの先輩たちの思いが紡がれています。その魅力を探してください。物語を探してください。一つと言わず、たくさん見つけていただきたいと思います。クラブ会報、創立記念誌、例会卓話、地方紙の掲載記事などから見つけた物語を会員相互に語ってください。ロータリーの魅力をそれぞれの言葉で大いに語っていただくことが会員増強活動のスタートです。



◆クラブの会員増強の目標数を決定してください！

もちろん目標数は、すでにもう決定されていると思いますが、もう一度目標数を確認してみてください。

◆会員増強の目標数と声に出してみよう！

最後に、会長の思い—目標数をクラブ会員に伝えてください。目標数をペーパーに示す事も大切ですが、できれば声に出してください。最初は、大変かもしれませんが、色々な話題のなかで会員増強の目標を網羅させ、会員の誰もが今年度の目標数が言えるようにしてください。できれば具体的に何歳ぐらいのどのような職業の人が新会員として入会されるのか、イメージできるように話し合ってみてください。

会員増強は、クラブの会員増強委員会だけの仕事ではありません。クラブ全員で取り組む事業です。そのリーダーである会長が自ら汗を流していただきたいと思います。もちろん地区としても、会長がこの目標を達成するために事前アンケートを作成し、多方面にわたって協力させていただきます。

◆ロータリーは機会の扉を開く

今年度のホルガー・クナーク RI 会長は、「数字にこだわる代わりに、有機的かつ持続可能な形で、いかにしてロータリーを成長させることができるかを考えていただきたいと思います。いかに現会員を維持し、クラブにふさわしい新会員を募れるか。そして、たちはだかる課題にたちむかうため、いかに組織を強くできるか。ポリオ根絶の取り組みによって世界でロータリーへの認識がたかまっているこの絶好の機会に行動を起こさなければなりません。」とメッセージを発信しました。

私たちは、いま新型コロナウイルス感染症が世界的な流行となり、2500地区は新たな運動スタイルを模索し、実践することが求められています。時代の変化とともに私たちロータリアンは、各クラブの会員増強がロータリーの重要な課題であることを痛感し、会員一人ひとりの協力が求められていることを実感しています。それぞれ活動する地域やクラブのおかれている状況は違いますが、会員増強のビジョンと目標を定め、クラブ一丸となって目標達成—ゴールにむかって行動することが大切です。生涯ロータリアン時代を創造するためには、会員基盤の多様化を推進する必要があります。今一度クラブ創立の原点を見つめ、未来のクラブを創造するために、クラブ会長が中心となって会員増強・退会防止活動に取り組んでいただきたいと思います。

松田英郎ガバナーが掲げる地区テーマ「ランクアップしましょう」を实践し、一年間楽しく会員増強活動を推進し、機会の扉を開きたいと思います。どうぞご協力よろしくお願いします。

## 2020-2021年度

# 地区補助金事業の申請及び承認について



補助金小委員会・地区補助金小委員会  
委員長

鶴見 誠一郎  
(紋別港RC)

ロータリー財団は、「世界で良いことをしよう!!」というスローガンを掲げ、ロータリアンみなさんの、地域や世界でその活動を支える補助金を授与しています。そのひとつが「地区補助金」です。今年度実施分で17クラブ事業と1地区事業の計18事業、素晴らしいことに全ての分区から申請いただきました。合計76163USD(米ドル)を配分させていただくことになります。

例年、事業実施の前年度6月後半に申請事業の内容や補助金配分額などを慎重かつ公平に審議させていただく「地区補助金申請会議」をガバナーエレクト事務所の所在地で開催しておりますが、今回は、懸念事項を回避し関係者みなさまの健康と安全を考え、リモート的方法を用いて審議、内容を確定し、6月22日に同財団へオンライン申請を行い、後日、承認が得られています。その一覧は次のとおりですが、補助金配分額は省略し、事業概要のみの表記とさせていただきます。

### RI第2500地区 2020-2021年度 地区補助金申請および承認事業 一覧 計76,163 USD(米ドル)

No	分区	活動またはプロジェクトの種類	クラブ名 地区番号	事業名称 (または概略)
1	1	地域社会の発展 (一般)	稚内南	南ロータリーの森 整備とテーブル・ベンチの寄贈
2	2	地域社会の発展 (一般)	下川	植樹100年計画への参加および協力
3	3	教 育 (ボランティア奉仕)	旭川西	タイの子供支援奉仕 (ブーケット南RCとの国際奉仕共同事業)
4		教 育 (ボランティア奉仕)	旭川北	インドネシアの植林および支援奉仕 (サントリアRCとの国際奉仕共同事業)
5		地域社会の発展 (一般)	富良野	クラブ創立60周年記念事業 演劇を通じた文化活動支援
6	4	地域社会の発展 (一般)	遠軽	町の芸術文化交流プラザ(新築)へ電子ディスプレイ寄贈
7	5	地域社会の発展 (一般)	北見東	健康や栄養を主なテーマとするフォーラムの構築
8		教 育 (一般)	北見西	海外とのテレビ電話等を用いた国際交流教育事業
9	6	地域社会の発展 (一般)	帯広北	スポーツ地域活性化事業(ちびっこアイスホッケー大会の開催)
10		地域社会の発展 (一般)	帯広西	スポーツ地域活性化事業(小学生フットサル大会の開催)
11		地域社会の発展 (一般)	音更	道の駅 大型歓迎モニュメント設置
12	7	地域社会の発展 (一般)	釧路南	ドクターヘリ用フライトスーツ寄贈
13		教 育 (一般)	釧路ベイ	青少年将棋大会支援と青少年育成事業
14		地域社会の発展 (一般)	根室	ロータリーの森(根室公園)地域活性化推進事業(桜の植樹)
15	8	教 育 (一般)	根室西	様々な力を養う事業(こどもサミットの開催)
16		地域社会の発展 (一般)	別海	スポーツ地域活性化事業(スケート大会の開催)
17		教 育 (一般)	弟子屈	芸術や文化を体感する事業(野外美術鑑賞他)
18	地区	教 育 (奨学金)	2500	奨学金・学友小委員会 奨学金提供事業

今年度は、ご承知の社会情勢により事業の実施から完了に至るまでに大変なご苦勞を伴うことが予想されます。安全面には十分に留意され、何卒宜しくお願い申し上げます。

公式訪問レポート

第7分区 釧路ロータリークラブ

クラブ自慢

釧路ロータリークラブは昨年度17年ぶりにガバナーを輩出することができました。昨年10月、釧路で開催された地区大会では100名近い会員がまさに一丸となって準備した結果、大懇親会も含め、大成功を取ることができたと自負しております。

当クラブは大所帯であるが故に会員の個性も多様ではありますが、転勤族の会員を含め、例会、委員会活動等を通じた積極的な交流により、会員相互の信頼関係は強固であると信じております。今年度の舟木会長のスローガンである「Together! 次世代へ共に築こうロータリー!」では、そのような信頼関係があるからこそ、ランクアップするため更なる行動を一緒に行おうと呼びかけております。と同時に一緒に行動する仲間を増やすことにも力を尽くし、今年こそ100名を突破したいと考えております。

また、当クラブは、台北中央RCと姉妹クラブとなっているため、来年6月に台北で開催予定の国際大会には多くの会員で参加したいと思っております。(幹事 荒井 剛)



訪問日 2020年7月11日(木)  
会場 釧路センチュリーキャッスルホテル  
会長：舟木 博 ・ 幹事：荒井 剛



1936年に道内では7番目に創立された伝統あるクラブです。昨年度ガバナーを輩出、現役で3名のバスターガバナーを擁し、会員数も訪問時に3名の新入会員を迎え総勢95名、2500地区最大のクラブに一番最初のガバナー公式訪問に随行させて頂き、大変緊張し少し身構えて参加させて頂きましたが、大変フレンドリーな感じで気さくに色々な会話をさせて頂きました。また退会者対策で定款細則に休会者の文言がなくて、会費の部分も含め考えているようです。ただ現在女性会員が1名しかいないので、その辺を考慮すれば、まだまだ会員増強ができると思いました。

お忙しいなか舟木会長はじめ沢山の皆様に暖かく迎えて頂きありがとうございました。(文責：副幹事 奥平 康博)

第7分区 釧路南ロータリークラブ

クラブ自慢

釧路南ロータリークラブは、会員数28名と名誉会員1名と少人数ですが気さくな会員が多く、女性会員も4名おりアットホームな所が当クラブの特色です。又、経験年数の若い会員を育てるために重要な役職につけ、経験値を積み上げるといふ部分に関しても先輩会員の心遣いだと思っております。

家族同伴例会等では、親睦活動委員会の腕の見せ所で常に試行錯誤し楽しい企画を考えてもらっています。会員の奥様、お子様、お孫さんまで例会に参加していただき、毎回「楽しかった!」と言ってもらえる時には会員の家族皆が釧路南ロータリークラブの一員なんだと実感しております。

例会以外では、ゴルフ好きな会員が多く、会員同士で誘い合いゴルフの後は、温泉に泊まったりとプライベートでも非常に仲が良く、そういった事から有効かつスピーディーで連携の取れたクラブ運営に繋がっていると思います。今年度は会員増強にも力を注いで参りますので是非、アットホームな釧路南ロータリークラブへ足をお運び頂ければ幸いです。(幹事 菊地 祐司)



訪問日 2020年7月11日(木)  
会場 釧路センチュリーキャッスルホテル  
会長：奈良 清成 ・ 幹事：菊地 祐司



今回初めてのガバナー事務所からZOOMによるガバナー公式訪問を開催しました。

1982年創立の総勢29名のクラブで、奈良会長のクラブテーマ「Challenge」掲げ、次年度40周年を迎えるにあたり企画立案、ZOOMをとり入れた例会、SMS等を活用した広報活動など新しいことにチャレンジする魅力的なクラブだと感じました。

例会も6月からメンバーが集まって開催し、7月からは例会場も新しく変わり、ホテルの好意で広く使わせて頂き、手洗い消毒、マスク着用とソーシャルディスタンスを守って行っているそうです。また初めてのZOOMで例会時の音声などがぎれとぎれで、聞き取りずらく心配しましたが菊地幹事に確認したところ松田ガバナーの講話は問題なく聞き取れたとの事で安堵致しました。事前の音声チェックも大事なかなと思いました。(文責：副幹事 奥平 康博)

委 員 会 報 告

RI 2500 地区 国際奉仕・ロータリー財団委員会会議

開催日 2020年6月5日(土) 17時30分～  
 会 場 網走セントラルホテル 2階 潮騒・渚

《次 第》

司会進行	次期地区ロータリー財団委員会 副委員長	本間 公三
ガバナーエレクトメッセージ	次期地区幹事	軽米 達也
挨拶	国際奉仕委員長	足立 功一
今後の取り組みに関して		各委員長
閉会の言葉	司会	本間 公三



2020-21年度 国際ロータリー 2500 地区  
 第3回 ガバナー補佐研修会議 (ZOOM)

開催日 2020年7月4日(土) 16時00分～17時00分

《次 第》

ガバナー挨拶	ガバナー	松田 英郎
--------	------	-------

《演 題》

1) ガバナー現状報告並びにガバナー会議報告	地区幹事	軽米 達也
2) 第2500地区内会員数、出席率の報告	地区幹事	軽米 達也
3) 地区事務所について	地区幹事	軽米 達也
4) ロータリー定款変更について	地区規則・手続委員会委員長	小船井修一
5) 地区規則について	地区規則・手続委員会委員長	小船井修一
6) 地区補助金分配について	地区幹事	軽米 達也
7) 今後の地区スケジュールについて	地区幹事	軽米 達也
8) 地区事業の変更について	地区幹事	軽米 達也
9) ガバナー公式訪問について	地区幹事	軽米 達也
10) その他	地区幹事	軽米 達也



# 2020-21年度 国際ロータリー 2500 地区 第1回 諮問委員会研修会議 (ZOOM)

開催日 2020年7月4日(土) 16時00分～17時00分

## 《次第》

ガバナー挨拶……………ガバナー 松田 英郎

## 《演題》

- 1) ガバナー現状報告並びにガバナー会議報告……………ガバナー 松田 英郎
- 2) 第2500地区内会員数、出席率の報告……………地区幹事 軽米 達也
- 3) 地区事業の変更について……………地区幹事 軽米 達也
- 4) 地区補助金分配について……………地区幹事 軽米 達也
- 5) 地区規程案投票結果及び地区規定……………地区幹事 軽米 達也
- 6) 地区ガバナー会決算報告……………地区幹事 軽米 達也
- 7) ロータリー章典の変更にていて……………地区規則・手続委員会委員長 小船井修一
- 8) 今後の地区スケジュールについて……………地区幹事 軽米 達也
- 9) その他……………地区幹事 軽米 達也
- 10) その他……………地区幹事 軽米 達也



## 各クラブ会長・幹事名簿

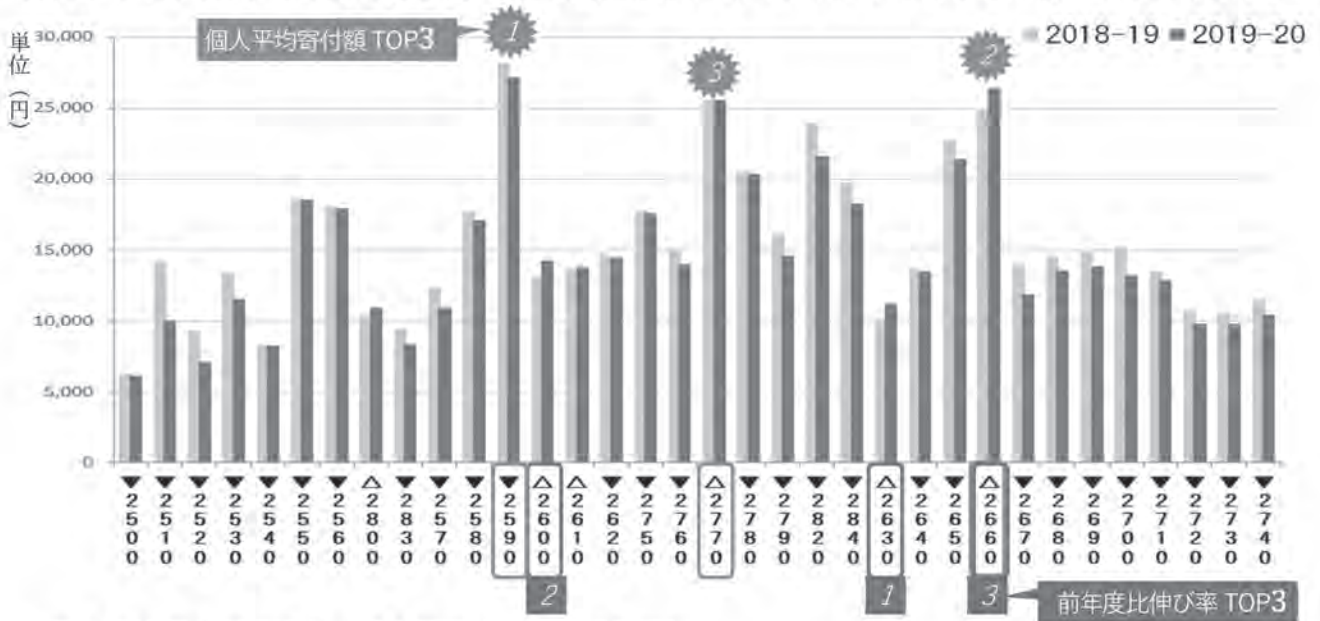
分 区	クラブ名	会 長	幹 事
第1分区	礼文	北野克弘	菅野浩
	利尻	佐藤吉郎	尾形仁将
	利尻島	富樫昇	常盤井武榮
	<b>天塩</b>	水口俊夫	竹内満弘
	豊富	山谷佳広	植村正道
	稚内	谷原一郎	伊戸川成史
	稚内南	丸小寿幸	高橋淳一
第2分区	美深	遠藤伸浩	長谷川浩
	枝幸	三國浩司	須藤利博
	名寄	山岸眞理	池田幸司
	中頓別	櫻田守	細谷久雄
	士別	志村孝幸	片庭隆暁
	下川	濱下伸一郎	夏野俊一
第3分区	旭川	小滝達也	多田郁雄
	旭川東	高橋慎吾	井川敏行
	旭川北	土田晃	三國亨
	旭川南	山本直久	南口龍幸
	旭川西	長谷川力也	早川智浩
	旭川東北	鈴木哲	佐々木浩一
	旭川モーニング	木村和哉	坂本信一
	旭川空港	久保宣夫	岸田利男
	美瑛	古川博士	小嶋仁
	富良野	西塚邦夫	富樫信
	上川	渡部義一	南紀行
	北海道2500E	渡邊正俊	高橋広昭
第4分区	遠軽	島田光隆	高井一博
	紋別	末廣征嗣	横田康博
	紋別港	若松英輝	保村幸二
	<b>中湧別</b>	西川仁史	川村寿光
	興部	菅原博	酒谷智治
	雄武	久保元	宮本堅
	滝上	松ヶ瀬哲朗	遠子内隆

分 区	クラブ名	会 長	幹 事
第5分区	網走	石 川 康 弘	川原田 一 史
	網走西	金 川 有 一	高 橋 裕 二
	美幌	田 中 克 彦	佐 藤 修
	北見	岡 村 金 司	小 池 康 幸
	北見東	高 木 豊	松 原 英 行
	北見西	棧 邦 雄	西 村 清 一
	清里	武 田 昌 三	村 島 浩 史
	留辺蘂	黒 澤 均 英	長 瀬 順 一
	<b>斜里</b>	藤 田 典 之	元 木 誠 二
第6分区	足寄	武 藤 衛 賢	川 村 幸 雄
	広尾	近 藤 史 和	堀 田 真
	上士幌	佐 藤 佳 邦	小 島 徹
	芽室	松 山 陽 一	飯 島 裕 治
	帯広	長 澤 秀 行	小 水 基 弘
	帯広北	関 口 亘	松 岡 真 勝
	帯広西	佐々木 和 彦	小 野 辰 夫
	帯広東	池 田 誠	大 塚 正 昭
	帯広南	花 房 浩 一	小笠原 達 也
	音更	中 西 眞 信	若 原 幸 紀
	<b>清水</b>	有 澤 秀 幸	荒 木 義 春
第7分区	釧路	舟 木 博	荒 井 剛
	釧路東	板 倉 正 夫	益 子 良 弘
	釧路北	平 澤 利 秀	中 島 仁 実
	釧路南	奈 良 清 成	菊 地 祐 司
	釧路西	請 川 透	小 栗 直 也
	釧路ベイ	森 圭一郎	小 平 優 之
	<b>音別</b>	稜 川 智 行	川 口 恭 弘
	<b>白糠</b>	大 坪 洋 一	美 馬 俊 哉
第8分区	厚岸	小 寺 勉	成 澤 則 充
	別海	楠 瀬 功	佐 藤 佑 輔
	浜中	西 原 基 治	加 藤 勤 也
	中標津	栗 崎 勝 秀	村 井 裕 之
	根室	石 橋 忠 幸	天 神 正 人
	根室西	佐々木 昭 次	岡 野 将 光
	弟子屈	木 暮 敏 男	筒 井 庄 一



## 1. 2019-20 年度寄付金結果

2019-20 年度の寄付金は約 13 億 3,600 万円でした。新型コロナウイルスの影響により 2 月から寄付が徐々に減少し始め、最終的に前年度比 5.3%減(普通寄付金:1.3%減、特別寄付金:7.1%減)、約 7,500 万円の減少となりました。2019 年度予算は 13 億 7 千万円で見積りしましたが、予算達成とはなりませんでした。このような苦しい状況にも関わらず、皆さまからいただいたご支援に心より御礼申し上げます。今年度も引き続き、ご支援ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



個人平均寄付額 TOP 3 【全国平均：15,055 円】

- 1 第 2590 地区：27,190 円
- 2 第 2660 地区：26,378 円
- 3 第 2770 地区：25,592 円

前年度比伸び率 TOP 3

- 1 第 2630 地区：111.5%
- 2 第 2600 地区：108.2%
- 3 第 2660 地区：105.9%

## 2. 事務局長交代のお知らせ

6 月 30 日をもって岩邊俊久が事務局長を退任し、7 月 1 日より柚木裕子が新たに事務局長に就任しました。



【就任のご挨拶】ロータリー米山記念奨学会は設立以来、多くのロータリアンの皆さまのご尽力で公益財団法人として立派な業績を築かれてきました。その組織が円滑に運営されるよう事務局の立場から支えていき、次へしっかりと繋ぐというのが私の役割であり、その責任を感じています。事務局職員と力を合わせ、広くコミュニケーションを図りながら透明性を高め、

信頼していただける事務局づくりを心掛けてまいります。コロナウイルス禍によるさまざまな課題に直面していますが、役員の方々の活動に寄り添いながら、米山奨学事業を支えていくことのできる組織を目指したいと思います。今後とも皆さまのご理解とご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

ゆのき ひろこ  
(公財)ロータリー米山記念奨学会 事務局長 柚木 裕子  
愛知県出身。1972 年から 1 年間、財団奨学生としてフランスに留学。93 年より第 2780 地区ガバナー-事務所勤務を経て 2020 年 7 月から現職。日本ロータリー-学友会幹事。第 2780 地区かながわ湘南 R C 創立幹事。



### 3. 理事会開催報告

6月16日に東京で開催を予定していた第25回理事会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、書面による決議となりました。一般法人法第96条（定款第37条）に基づく理事会の決議の省略の方法により、6月19日付で全提案について、原案通り承認可決する旨の理事会決議があったものとみなされました。

#### 【主な議案】

役員候補者指名委員選任の件／2021学年度 米山奨学生採用の件／2021学年度 募集要項の件／

2020年度 事業計画書承認の件／2020年度 収支予算書承認の件／2020年度 資産運用方針の件／事務局長人事の件

奨学生採用数は、寄付金収入から算定した人数のほか、配当金収入や積立金取崩収入からの人数を加算して決定されます。本理事会の決定により、2021学年度の採用数は、前年度比30人（枠）増の890人（枠）となります。なお、各地区の奨学生割当数は、6月19日に各地区にお知らせしています。

### 4. 米山学友中心のクラブが医療支援プロジェクト

米山学友を中心に設立された東京米山友愛RCと、その子クラブである東京米山ロータリーEクラブ2750が「医療物資支援プロジェクト」を実施しました。

このプロジェクトはメディカルマスク、感染症防止キット（防護服と靴カバー）、医療用ゴーグルを市場価格より安価に提供するもので、ロータリー関係者に広く呼びかけたところ、全国のロータリアン個人のほか、10地区41クラブなど約100件の申し込みがありました。購入者からは「おかげで地元の医療機関に寄贈することができた」、「まとまった数の医療物資を手に入れるのが大変だったので助かった」など、感謝の声が寄せられています。

この活動により、東京米山友愛RCはガバナー賞、東京米山ロータリーEクラブ2750はガバナー特別賞



をそれぞれ受賞。また、国際ロータリーからは世界で活躍するCOVID-19の活動の一つとして取り上げられ、実行委員の朴貞子さん（世話クラブ：岸和田RC）が2020年ロータリーバーチャル国際大会で活動を紹介しました。

4月に創立10周年を迎えた東京米山友愛RCは、新型コロナウイルスのため記念式典や奉仕活動の中止を余儀なくされました。そんな中、ロータリアンとして何か行動したいという思いから、林芳さん（東京麻布RC）と王輝さん（瀬戸RC）、中前 緑さんが発起人となって立ち上げたプロジェクト。朴さんは「オンラインでも、最高の仲間と最高の奉仕活動ができたことを誇りに思います。米山最高！」と、コメントを寄せてくださいました。

### 5. マレーシアの子どもへマスク支援

マレーシアでは6月24日から段階的に学校が再開しました。登校する生徒にはマスク着用が義務づけられており、貧しい家庭の経済的負担を少しでも減らしたいと、マレーシア米山学友会では計15,000枚超のマスク寄贈プロジェクトを開始。



ペナンの2校と、ジョホールバルの4校へはすでに寄贈を済ませ、今後18日に首都クアラルンプール市外の少なくとも6校へ寄贈予定だということです。

ペナンの高校へ寄贈する  
黄麗容会長たち

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会  
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F  
Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281

E-mail : highlight@rotary-yoneyama.or.jp  
URL : http://www.rotary-yoneyama.or.jp/  
編集担当：野津(のづ)・峯(みね)

## 奨学生レポート

## 長い春休みの思い出

タンペイユー

(北見RC)

光陰矢のごとし。ロータリー米山奨学生になってから約一年間が経ちました。今年大学4年生になりました。皆様のおかげで、私は経済的な心配をすることなく、学業に集中することができ、大変ありがたく思っています。心から申し上げます。

この一年間、カウンセラーの主藤さんに色々お世話になりました。大学の春休みの前に、主藤さんがオホーツク海の冬の醍醐味の一つ、流水を見に連れて行ってくださいました。北見に来て3年経ち、毎年見に行きたかった流水をやっと見れて、とても嬉しかったです。寒くて凍りそうでしたが、流水の覆われた海面がとても綺麗で、自然の壮大を心底感じました。



そして、今年の春休みに、主藤さんが私の帰国している間にマレーシアに遊びに来てくださいました。妹と私がガイドして、クアラルンプールとマラッカの観光名所や名物などを色々ご案内しました。この旅の中でも、中華系のお寺しか入ったことのない私と妹が、初めてマレー系の礼拝堂とインド系のお寺を見学しました。中華系のお寺と異なった風景を見て、やはり多民族国家でしか見られない風景だと私自身改めて感じました。4日間の猛暑の中の短い滞在でしたが、主藤さんもマレーシアでの旅を満喫してください、また、私も自分の国を紹介でき、感無

量でした。

現在は、コロナ対策により帰国できず、母国に留まっております。毎日オンラインで勉強に励んでいます。他方、留学中は一緒に過ごせない家族と一緒に過ごす時間も大事にしています。日本に帰国できず、生活上の問題もありましたが、皆様のおかげで無事に解決できました。

これまで、多くの方々との出会いがあり、様々な貴重な経験をさせていただき、助けていただき、本当にありがとうございました。世界が早く通常の生活に戻ることを願っています。これからも奨学生として、人と人、国と国との「架け橋」となれるように一生懸命頑張ります。そして将来は、現在学んでいる知識やスキル、人間性を最大限に発揮して、世界に貢献できる一人前の人間になれるよう努力したいと思います。今後ともご指導よろしくお願い致します。



Rotary  
Region 1 & 2 & 3



コーディネーター  
NEWS

2020年8月号 No.1

発行：Region 1 & 2 & 3  
ロータリーコーディネーター  
ロータリー公共イメージコーディネーター

### COVID-19感染拡大の中でのクラブ運営

新しい年度が始まりましたが、コロナウィルスの感染拡大が世界中で収束が見えない中、各地区・クラブは地区行事やクラブ例会もコロナ前には戻れず、厳しい状況にあるものと拝察いたします。3大研修もオンラインやビデオでの研修を余儀なくされた地区がほとんどであったかと思えます。新年度が始まる前に、ガバナーエレクトと会長エレクトが face to face の会合を持つことが出来ずに新年度を迎えたのではないかと考えます。そのような状況を考慮すると、情報を共有する方法として、否応なくオンラインミーティングやチューブなどを上手に活用する必要があります。ガバナーはじめ地区リーダーには、この機会に、地区・クラブレベルでのITリテラシーを向上するようリーダーシップを発揮していただきたいと考えます。2月にRIより提供された資料によりまず、「My ROTARY」登録率は高い地区でも65%にとどまり、低い地区では20%に未だ届かない地区も散見されます。

改めて指摘するまでもなく、RIからの情報はほとんどが「My ROTARY」経由となっています。様々な奉仕活動や資料、ロゴ、テンプレートやラーニングセンターでの研修などが利用可能です。この機会に是非、クラブ会員、特に高齢の会員への支援を地区リーダーの方々にお願いしたいと思います。先日、地区内のクラブからオンライン例会への招待があり、メイクアップをいたしました。卓話の講師は、2830地区の関場PGがお話され、2690地区、松本PG他1名の会員が参加され、総勢70名近い例会でした。卓話の前には、グループごとに分かれて、zoomでの会話で盛り上がり、内容の濃い例会となりました。マローニー前会長は、先月に開催された各地域ロータリーコーディネーターとのzoomでのミーティングで次のことを強調されました。1つはzoom等オンラインでの例会の奨励、2つ目は、ハイブリッド型（通常例会とオンライン例会のミックス）の奨励、そして、最後はコロナ下、大変な状況であるが「会員増強」の重要性を強調されました。是非、この機会を捉え、ITリテラシーを向上させ、合わせて「My ROTARY」の登録率を上げるよう奨励ください。

前年度末に、各地域で地区・クラブレベルでの「戦略計画」の導入状況を、調査いたしました。その結果、ほとんどの地区で「戦略委員会」は設置され、活動をされていましたが、クラブでの「戦略計画」導入には相当な温度差があることが分かりました。中には、地区内クラブにおいて「戦略計画」導入クラブ「0」という地区もいくつか散見されました。コロナウィルス感染拡大下、各クラブはその所在する地域社会での立ち位置を再確認し、クラブの現状を踏まえたうえで、クラブのビジョンを再度、明確にする必要があると思えます。これまでの、固定化した例会の在り方やコロナ後への対応を踏まえたうえでの例会など再考が必要であると感じています。コロナ前の社会には戻れない中で、この機会に、クラブの戦略計画を真剣に考える時にあると思えます。

第2地域 ロータリーコーディネーター 水野 功 (東京飛火野RC)

Rotary  
Region 1 & 2 & 3



コーディネーター  
NEWS

2020年8月号 No.2

発行：Region 1 & 2 & 3  
ロータリーコーディネーター  
ロータリー公共イメージコーディネーター

### 今こそロータリーがその真価を発揮する時

みなさんは最近 My ROTARYのロータリーショーケースを覗かれたことがあるでしょうか？ 世界中のロータリークラブがコロナ支援の為に数々のプロジェクトが紹介されていますが、その数の多さには嬉しい驚きがあります。日本国内でもたくさんのクラブが医療従事者へのフェイスシールドや防護服の寄贈、バランスの取れた食事の提供などを行なっています。新型コロナウイルス感染拡大のこの時代は我々人類にとって大きな試練の時ではありますが、今こそロータリーがその真価を発揮すべき時であると言えます。それにはまずロータリアン自身がロータリーの価値を再認識すること、そしてそれを外に向けて発信していくことが重要です。そうすることが会員の気持ちをロータリーにつなぎとめることになり、同時に新会員を迎えるきっかけともなります。「世界を変える行動人」として奉仕活動を行っていきましょう！そして、それを伝えていきましょう！

ロータリーの「新しいビジョン声明」を支える行動計画、4つの優先事項、その1は「より大きなインパクトをもたらす」であり、その2は「参加者の基盤を広げる」であります。この二つの優先事項がつながりを持つためには、ロータリアンは自分たちの体験したことを自分たちの言葉で語る必要があります。その体験を聞いた人たちがインスピレーションを受け取って、ロータリーに参加する気持ちになることが大切なのです。では私たちロータリアンが外に向けてロータリーを発信する時、それがHPであれ、SNSであれ、イベントであれ、講演会であれ、ポイントとなることは何なのでしょう。

#### ～イメージを統一して伝える～

ロータリアンが思い思いにロータリーのイメージを伝えるよりも、統一性を持ったブランドとして伝える方が効果的です。それには私たちが、ロータリーの価値観を共有するだけでなく、ロータリーのボイスである「賢明さ」「おもいやり」「粘り強さ」「行動を促す力」を念頭に置いて話をする、ロゴを正しく使う、ロータリーを表す色を使う、私たちが行動人であることを表す写真を使う、などが有効です。それを助けてくれるのが My ROTARYにある「ブランドリソースセンター」なのですが、残念ながらまだまだロータリアン間で有効活用されているとは言えないのが現状です。今年度は多くのクラブに積極的に活用していただけるよう努めたいと思えます。

#### ～感動と共に伝える～

大切なのは「自分の言葉で感動を伝えること」です。どんなに立派な文章でも、講演でも発信する人の心が受信する人に伝わらなければ、仮に情報は届いたとしても、インスピレーションは届きません。私たちは自分の体験したことを自分の言葉で感動を持って語らなければなりません。コロナ禍のために、多くの人が顔を合わせて同じ場に集うことがむずかしい時代ではありますが、幸いフェイスブック、ツイッターなどのSNS、地元の新聞やテレビ局のニュースなどのメディアは私たちに味方してくれます。10月24日は「世界ポリオデー」ですが、そのイベントでさえ、今年度はオンライン上で行うことを考えてみていいのではないのでしょうか。このような時代こそ、ロータリーが放つ光が世界に届くように活動していきたいと思えます。

第2地域 ロータリー公共イメージコーディネーター 服部 陽子 (東京広尾RC)

国際ロータリー第2500地区ガバナー

# 新入会員の紹介

< 2020年7月入会 >

## ■ 第1分区 稚内ロータリークラブ



おおたに やすゆき  
**大谷 康之**

- 生命保険業
- 昭和38年7月28日生
- 7月1日入会

## ■ 第6分区 帯広北ロータリークラブ



あきた やふみ お  
**秋田谷文雄**

- 電気工事業
- 昭和27年4月28日生
- 7月3日入会

## ■ 第6分区 帯広北ロータリークラブ



いだ まき  
**井田 真紀**

- 生命保険業
- 昭和43年1月8日生
- 7月3日入会

## ■ 第6分区 帯広西ロータリークラブ



いたくら としゆき  
**板倉 利幸**

- 一般電気工事業
- 昭和54年10月3日生
- 7月2日入会

## ■ 第6分区 帯広南ロータリークラブ



いまい とおる  
**今井 透**

- コンシェルジュサービス
- 昭和39年10月4日生
- 7月6日入会

## ■ 第8分区 根室ロータリークラブ



ささき まさずみ  
**佐々木雅澄**

- 生命保険
- 昭和62年5月15日生
- 7月1日入会

## 物故会員



## ■ 第6分区 帯広南ロータリークラブ

さとう きみとし  
**佐藤 公俊**

< 冠婚葬祭 >

2020年7月1日 逝去(享年70歳)

### ロータリー略歴

- |            |           |
|------------|-----------|
| 2005年      | 10月入会     |
| 2010~2011年 | 幹事        |
| 2012~2013年 | 会長        |
|            | ロータリー財団寄付 |
| 2014年      | 11月 PHF   |

国際ロータリー第 2500地区  
クラブ会長・幹事 御中

## 「2022 年規定審議会制定案提出のお願い」

国際ロータリー第2500地区ガバナー **松田英郎**

2020年7月

冠省

クラブ会長・幹事の皆様にはコロナ禍の中でも新年度を迎え順調なスタートをされておられる事と推察します。これからの一年間のご活躍をご祈念申し上げます。

さて、

7月4日、オンラインにより開催された地区諮問委員会において地区規則・手続委員会から2022年5月シカゴ開催予定の規定審議会で審議される制定案を地区内クラブから提出いただく事と、その後スケジュールの説明がありました。

地区規則・手続委員会は昨年度に地区立法案検討委員会の名称を改変し設立しております。

従来の立法案検討に加え地区規則等の改定等の役割を担います。

地区規則・手続委員会の構成は審議会代表議員経験者と2022年規定審議会代表議員で構成され、委員長に小船井修一パストガバナーをお願いしています。

毎年10月、電子的手段により開催される決議審議会で審議される決議案は既に6月30日に締め切れ、今年は地区からの決議案はありませんでした。

そして

2022年シカゴで開催される組織規程(国際ロータリー定款、同細則、標準ロータリークラブ定款)を改正する制定案を国際ロータリー関係部局へ提出する期限は本年2020年12月31日になっています。制定案の採択は、地区大会が翌年に順延された為、郵便投票による採決方法となることから、富良野のガバナーサテライト事務局への制定案の提出期限を以下の通りとさせていただきます。

## 制定案提出期限 11月15日

以上、よろしくお願い申し上げます。

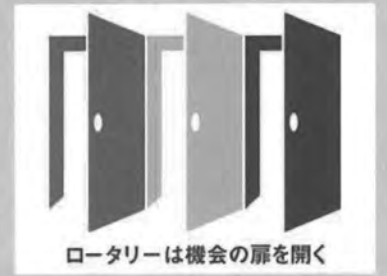
草々



# ロータリー台北国際大会

## 台湾・台北

### 会期



# 2021年 6月12日（土）～6月16日（水）

2020-2021年度の国際大会は台湾の台北市での開催となります。

RI会長テーマ ロータリーは機会の扉を開く

多くの皆様の参加お待ちしております。



### 中正紀念堂



### 衛兵交替式



### ハンブルグ国際大会



### 十分



### 夜市



担当 2500地区オンツォー台北委員会





# Rotary

## ■地区事務所

---

〒080-0013 帯広市西3条南9丁目23番地 帯広経済センタービル 東館3F  
TEL : 0155-67-6905 FAX : 0155-67-6906  
E-mail : ri2500@shirt.ocn.ne.jp

## ■ガバナーサテライト事務所

---

〒076-0031 富良野市本町2番27号 コンシェルジュ・フラノ4F  
TEL : 0167-56-9585 FAX : 0167-56-9586  
E-mail : rid2500-furano@wind.ocn.ne.jp

## ■Governor's satellite office

---

Concierge・Furano 4F 2-27 Moto-machi, Furano-shi  
Hokkaido, 076-0031, Japan  
TEL : 0167-56-9585 FAX : 0167-56-9586  
E-mail : rid2500-furano@wind.ocn.ne.jp

<http://rid2500.jp>

